



平成 22 年 3 月 31 日

各 位

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 会 社 名 | 株式会社アイディーユー |
| 代 表 者 名 | 代表取締役社長 池添 吉則 (コード番号：8922 東証マザーズ) |
| 問 合 せ 先 | 管理本部副本部長 奥田 広志 |
| 電 話 番 号 | (06) 4391-2001 (代表) |

連結子会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社マザーズオークションカンパニー（本店：大阪市西区阿波座 代表者：池添吉則、以下「MAC」という）の当社の保有する全株式と株式会社デューデリ&ディール（本店：東京都千代田区内神田 代表者：山本高広、以下「D&D」という）の当社の保有する株式の 75%を売却することを決議いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社はかねてより公表しておりますとおり、不動産関連事業者向けの様々なサービスを提供するソリューション事業に注力するという経営重点施策に基づき、収益基盤の構造改革による収益力の強化及び資本増強・コスト体質の改善による財務基盤の健全化と強化を推し進めております。このような状況のもと、不動産・空間情報を活用したこれまでにない利便性の高いサービスを提供するため、連結グループ全体で、ソリューションビジネスを核とした組織体制を構築する必要があります。

そこで、ゴルフ場運営を主たる事業とするMACの当社が保有する全株式を今般、ミクコーポレーション株式会社に売却することを決定いたしました。

また不動産の売買、仲介、その他不動産に関する調査・評価業務等を主たる事業とするD&Dについては、不動産事業の専門的分野により特化するため、各分野において専門的な事業を運営する企業からの出資を受けることにより、より効率的な事業展開が望めると判断し、当社の保有する株式の 75%相当の株式を、中小企業振興ネットワークより紹介を受けた不動産事業者である中小企業不動産機構株式会社、池田建設株式会社、中小企業建設機構株式会社、SME開発株式会社に売却することといたしました。

今後も当社は 25%の株式を引き続き保有していることから、持分法適用会社となります。

これらによりグループ全体の目的と方向性が一層明確となり、組織全体としての機動性を確保することができ戦略的かつ効率的な経営資源の配分を行うことができると判断いたしております。

2. 売却する子会社の概要

(1) MAC（平成21年8月31日現在）

| | |
|-----------|---------------------|
| 商号 | 株式会社マザーズオークションカンパニー |
| 代表者 | 池添 吉則 |
| 本店所在地 | 大阪市西区阿波座一丁目3番18号 |
| 設立年月日 | 平成16年7月16日 |
| 主な事業内容 | ゴルフ場の運営 |
| 決算期 | 8月 |
| 資本金 | 10百万円 |
| 純資産 | △224百万円 |
| 総資産 | 568百万円 |
| 主要株主（売却前） | 当社（100%） |
| 従業員数 | 29名 |

※ なお、当社のMACに対する関係会社短期貸付金及び未収利息の合計額808百万円につきましては利害関係のない第三者に債権譲渡し、債務保証につきましては全額解消いたします。なお、同社に対する債権額に対しましては、関係会社整理損失引当金837百万円計上済みであります。

(2) D&D（平成21年3月31日現在）

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| 商号 | 株式会社デューデリ&ディール※ (旧：株式会社マザーズDD) |
| 代表者 | 山本 高広 |
| 本店所在地 | 東京都千代田区内神田一丁目2番1号 |
| 設立年月日 | 平成18年1月12日 |
| 主な事業内容 | 不動産の売買、仲介、その他不動産に関する調査・評価業務等 |
| 決算期 | 3月 |
| 資本金 | 30百万円 |
| 純資産 | 55百万円 |
| 総資産 | 58百万円 |
| 主要株主（売却前） | 当社（100%） |
| 従業員数 | 3名（平成21年12月31日現在） |

※ ①平成21年6月1日付で株式会社マザーズDDから株式会社デューデリ&ディールに社名変更をしております。
②現在D&Dは債務超過であり、当社のD&Dに対する関係会社貸付金80百万円につきましては、現状の債務超過を解消するため、今般の株式譲渡に際し、債権放棄いたします。

3. 最近事業年度における業績の動向

(1) MAC

| | 平成19年8月期 | 平成20年8月期 | 平成21年8月期 |
|-------|----------|----------|----------|
| 売上高 | 93百万円 | 224百万円 | 150百万円 |
| 経常利益 | △91百万円 | △74百万円 | △120百万円 |
| 当期純利益 | △78百万円 | △29百万円 | △120百万円 |

(2) D&D

| | 平成 19 年 8 月期 | 平成 20 年 8 月期 | 平成 21 年 3 月期 |
|-------|--------------|--------------|--------------|
| 売上高 | 70 百万円 | 0 百万円 | 4 百万円 |
| 経常利益 | 8 百万円 | △6 百万円 | △2 百万円 |
| 当期純利益 | 8 百万円 | △6 百万円 | △3 百万円 |

※平成 21 年 3 月期については決算期を 8 月から 3 月に変更したため、7 ヶ月間の変則決算になっております。

4. 売却先の概要

(1) MAC

| | |
|--------|--|
| 商号 | ミクコーポレーション株式会社 |
| 代表者 | 星野 清秋 |
| 本店所在地 | 大阪府東大阪市島之内町二丁目 13 番 5 号 |
| 事業内容 | 遊技場の経営、土工工事、建築工事、不動産の売買・賃貸・管理及び仲介業務、ホテルの経営 |
| 当社との関係 | 当社との間には資本関係、取引関係、人的関係及び関連当事者への該当はありません。 |

(2) D&D

① 中小企業不動産機構株式会社

| | |
|--------|---|
| 商号 | 中小企業不動産機構株式会社 |
| 代表者 | 清水 克敏 |
| 本店所在地 | 東京都千代田区九段南四丁目 2 番 11 号 |
| 事業内容 | 都市開発・計画に関する企画及び調査他、不動産売買・取得、処分等 |
| 当社との関係 | 当社との間には資本関係、取引関係、人的関係及び関連当事者への該当はありません。 |

② 池田建設株式会社

| | |
|--------|---|
| 商号 | 池田建設株式会社 |
| 代表者 | 悴田 一世 |
| 本店所在地 | 東京都港区新橋五丁目 13 番 8 号 |
| 事業内容 | 土木建築請負、不動産売買・仲介・鑑定等 |
| 当社との関係 | 当社との間には資本関係、取引関係、人的関係及び関連当事者への該当はありません。 |

③ 中小企業建設機構株式会社

| | |
|--------|---|
| 商号 | 中小企業建設機構株式会社 |
| 代表者 | 鹿納 達也 |
| 本店所在地 | 東京都墨田区両国一丁目 10 番 7 号 |
| 事業内容 | 土木建築請負、不動産売買・仲介・鑑定等 |
| 当社との関係 | 当社との間には資本関係、取引関係、人的関係及び関連当事者への該当はありません。 |

④ SME 開発株式会社

| | |
|--------|---|
| 商号 | SME 開発株式会社 |
| 代表者 | 真木 裕幸 |
| 本店所在地 | 東京都墨田区両国一丁目 10 番 7 号 |
| 事業内容 | 不動産売買・賃貸・仲介・管理・鑑定等 |
| 当社との関係 | 当社との間には資本関係、取引関係、人的関係及び関連当事者への該当はありません。 |

5. 株式譲渡の概要

(1) MAC

| | |
|------------|---------------------|
| ①異動前の所有株式数 | 200 株 (所有割合 100.0%) |
| ②異動株式数 | 200 株 |
| ③異動後の所有株式数 | — 株 (所有割合 0.0%) |
| ④譲渡価額 | 180 百万円 |

*算定根拠につきましては、第三者機関による不動産鑑定評価書及びデューデリジェンスの結果をもとに、現状のゴルフ場の資産価値を検討した結果によるものであります。

(2) D&D

| | |
|------------|--|
| ①異動前の所有株式数 | 600 株 (所有割合 100.0%) |
| ②異動株式数 | 450 株 |
| ③異動後の所有株式数 | 当社 (株式会社アイディーユー) 150 株 (所有割合 25.0%) 中小企業不動産機構株式会社 130 株 (所有割合 21.7%) 池田建設株式会社 120 株 (所有割合 20.0%) 中小企業建設機構株式会社 100 株 (所有割合 16.7%) SME 開発株式会社 100 株 (所有割合 16.7%) |
| ④譲渡価額 | 22 百万円 |

*算定根拠につきましては、債務超過の状態では売却交渉が難しく、債権放棄を前提に交渉を進め、第三者機関によるデューデリジェンス及び今後の同社の不動産の専門分野に特化した、債権放棄後の事業計画を考慮した株価算定をもとにしたものであります。

6. 日程

平成 22 年 3 月 31 日 取締役会決議

平成 22 年 3 月 31 日 売買契約締結及び株式譲渡

7. 業績に与える影響

上記、MAC の株式売却に伴い、平成 22 年 3 月期の連結決算及び同単体決算において株式譲渡益及び関係会社整理損失引当金戻入益で 150 百万円程度の特別利益、並びに D&D の株式売却に伴う債権放棄に伴い、同単体決算において 80 百万円の特別損失を計上する予定であります。

また、平成 22 年 3 月期の業績予想は、現在精査中であり、判明次第、お知らせいたします。

以上